

地域説明会開催の概要

1 目的

三条市教育基本方針に基づくあるべき教育制度等の検討を行った「三条市教育制度等検討委員会」の最終報告の内容に関して、保護者を含む地域住民の皆様にご理解いただくとともに、ご意見、ご要望をお聴きし、小中一貫教育導入の検討等、今後の教育施策に反映させるため、5月20日から6月9日までの間、各中学校区ごとに地域説明会を開催した。

2 開催日程及び参加者数

開催日	会場	参加者数(人)
5月20日(火)	大崎中学校	11
5月26日(月)	中央公民館(第三中学校区)	35
5月27日(火)	第二中学校	11
5月29日(木)	栄中央小学校	12
5月30日(金)	第四中学校	33
6月2日(月)	下田中学校	11
6月4日(水)	大島中学校	6
6月5日(木)	総合福祉センター(第一中学校区)	65
6月9日(月)	本成寺中学校	14
計		198

いずれの会場も午後7時から開会。

3 説明会概要

- (1) 教育委員長(又は教育長)開会あいさつ
- (2) 最終報告の説明(約35分間)
- (3) 説明に関する質疑及び意見、要望等
- (4) 教育委員(又は教育長)閉会あいさつ

4 主な質疑

- ・ モデル校区以外の中学校区の小中一貫の形態はどうなるのか。
- ・ 教員免許の問題はないのか。
- ・ 小中一貫となると小学校の卒業式はなくなるのか。
- ・ 先進校での成果はどうか。
- ・ 部活動はどうなるのか。
- ・ 連携型で教師や子どもが移動する交通手段は確保されるのか。
- ・ 一貫教育導入により教師の負担が増えることにならないか。
- ・ 今後の検討においてスケジュールの見直しなどはされるのか。
- ・ 新校舎が建たないうちは、一中学区は一体型ではなく、連携型のモデルになるのではないか。

5 主な意見

- (1) 小中一貫教育等に肯定的な意見
 - ・ 説明を聞いてとても夢があると思った。期待しているのでがんばってほしい。
 - ・ 9年間を見通した教育はよい点もあり、大いに進めるべきと思うが、地域の願いを取り入れて実現してもらいたい。
 - ・ 小中一貫実施のために現時点でも小学校・中学校の連携を進める必要がある。
 - ・ 教師は子どものために何でもやっという気持ち強いので、小中一貫教育もよい方向へ進んでいくと思う。
- (2) 小中一貫教育等に否定的な意見
 - ・ 小中一貫教育により教員の負担が増えることで、子どもたちに向ける目が減っていじめなどの問題が出るのが心配。
 - ・ 中学校の先生が多忙な中で小学校に行き来するのは無駄であり、中学生の授業もできなくなり、学力向上になると思わない。
 - ・ 一貫校としなくとも他の方法でできることがあるはずなので、他の方法で考えてもらいたい。

- ・ 第一中学区が一体型になった場合、大規模校のデメリットが出てこないか心配。
- ・ 学校規模、敷地内道路の問題もあり、三条高校跡地の利用については再考願いたい。
- ・ 最終報告の平成24年度完全実施は、早急すぎると思う。

(3) 中立的、その他の意見

- ・ 十分な議論、検証をするためにも、時間に余裕を持っていろいろな方の意見を聴いてほしい。
- ・ モデル校の成果を見てから全市に広げてはどうか。
- ・ 具体的なことが示されないと何も言えない。
- ・ 一貫教育のメリット、デメリットの全国的な傾向を見てからでいいのではないか。
- ・ 学校単位で保護者の意識が高まるような働きかけが必要ではないかと感じる。

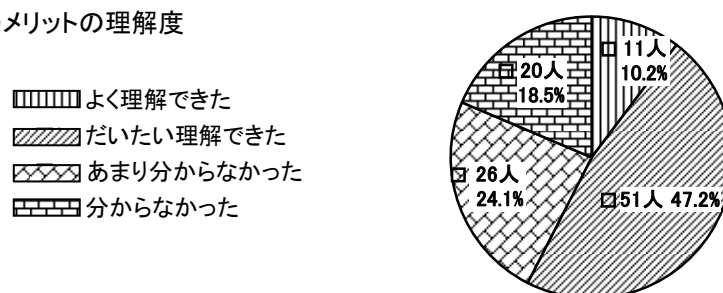
6 参加者へのアンケート調査の結果

回答者数：116人 回答率58.6% (設問により未解答又は複数回答あり。)

設問1 説明の理解度



設問3 小中一貫のメリットの理解度



設問5 参加いただいたあなたは

